

# 中日本自動車短期大学学生の健康調査

水野 敏明・大塚 三雄・\*山崎 旭男

## 1. はじめに

健康に対する調査は、身体的機能状態を調べる方法と、精神心理状態を調べる方法とがある。

両者は互に密接な関係があり、独立の課題としてとりあげるには問題がある。精神心理状態を調べる健康調査法としてのC.M.I.は従来個人並びに学校・職場・地域社会などの特定集団における精神活動の評価や健康管理への有用価値が認められている。

C.M.I.は(Cornell Medical Index の略で、以下C.M.I.とする。)アメリカのCornell大学のBrodmanらにより考案された195題の質問紙法<sup>1)</sup>による調査である。

日本では、昭和32年頃より九州大学の深町<sup>2),3),4)</sup>らによって研究され、近年は数多くの人々の情緒障害判別に活用され、保健管理・生活指導などに広く応用されてきている。

本研究は大学における集団活動管理上の一側面的資料を得る手始めとし、C.M.I.を用いて、本学学生の精神的、心理的状态を調査し、健康度を把握し、あわせて他大学と比較しながら本学学生指導に役立てんとするものである。さらにこれらの調査結果には、非常に興味ある保健管理上の問題が含まれているので、これらをここに報告する。

## 2. 調査方法

C.M.I.の調査には多くの簡易化されたアンケート調査が発表<sup>5),6),7)</sup>されているが、本調査ではBrodmanの原型<sup>4)</sup>を用いた。調査は表1、に示す調査用紙を用い、質問項目は、A(目・耳)、B(呼吸器管系)、C(心臓・脈管系)、D(消化器系)、E(筋肉・骨格系)、F(皮膚)、G(神経系)、H(泌尿・生殖系)、I(疲労度)、J(疾病に関する関心)、K(種々の疾患)、L(生活様式)、M(不適応)、N(憂うつ)、O(不安)、P(過敏)、Q(怒り)、R(緊張)の18項目である。

本調査の対象は、中日本自動車短期大学1年生12クラス中、6クラス(1, 2, 4, 6, 7, 9)である。昭和55年9月の保健体育講義時にそれぞれ調査用紙を配布し、261名(内、女子1名)の学生について一斉記入させ、回収したので回収率は100%であった。同時に比較対象とした名古屋工業大学(以下名工大と略す。1年昼間部)、岐阜大学工業短期大学部(以下岐工短と略す。調査人員全員1年夜間部)、岐阜工業高等専門学校(以下岐阜高専と略す。4年昼間部全員)は昭和55年4月に調査<sup>8)</sup>を行った。本学の調査の女子については、1名と非常に少例のため除外し、男子

\* 聖徳学園短期大学

# 健康調査表

番号

記入日付名 昭和 年 月 日

姓 男女 住所

年令 満 才 明治  
大正  
昭和 年 月 日生

- 《説明》 1. この調査表はあなたの健康についてのあらましを知るために役立つもので  
すからありのままを答えて下さい。  
尚この表は(秘)であります。
2. 195 全部の質問に対して、ハイ、イイエの何れかを○でかこみ答えて下さい。
3. 記憶がはっきりしないときでも多分そうだと思われるほうに○印でかこんで  
下さい。
4. 質問の中の“家族”とは血縁のある祖父母、両親、兄弟、および子女を指し  
ます。

A

- 1. 字を読むとき、眼鏡がいりますか……ハイ イイエ
- 2. 遠い所の物を見る時、眼鏡がい  
りますか……ハイ イイエ
- 3. 時々目がくらんだり目の前が暗く  
なることがありますか……ハイ イイエ
- 4. いつも、目ばたきをしたり涙が出  
たりしますか……ハイ イイエ
- 5. 眼に痛みを感じるがあります  
か……ハイ イイエ
- 6. 白眼が赤くなったり、充血するこ  
とがありますか……ハイ イイエ
- 7. 耳が遠いですか(右、左、両方)……ハイ イイエ
- 8. 耳だれが出たことがありますか……ハイ イイエ
- 9. 耳鳴りがすることがありますか……ハイ イイエ

B

- 10. せきばらいをよくしますか……ハイ イイエ
- 11. 時々どがつまる感じがしますか……ハイ イイエ
- 12. くしゃみがひどくて困ることがあ  
りますか……ハイ イイエ
- 13. 鼻がつまるごとがよくありますか……ハイ イイエ
- 14. 鼻水がよく出て困りますか……ハイ イイエ
- 15. 時々鼻血が出るがありますか……ハイ イイエ
- 16. しばしばひどい風邪を引きますか……ハイ イイエ
- 17. 風邪を引くと重くなることが多い  
ですか……ハイ イイエ
- 18. 風邪を引くといつも床について休  
むほどになりますか……ハイ イイエ
- 19. 冬中風邪を引いて元気がなくなる  
といったことが多いですか……ハイ イイエ
- 20. 時々鼻かぜを引きますか……ハイ イイエ
- 21. ぜんそくに罹ったことはあります  
か……ハイ イイエ
- 22. よくせきが出て困りますか……ハイ イイエ

- 23. 血のまじった痰を出したことがあ  
りますか……ハイ イイエ
- 24. 時折りひどい寝汗をかきますか……ハイ イイエ
- 25. 慢性の呼吸器の病気にかかったこ  
とがありますか……ハイ イイエ
- 26. 結核に罹ったことがありますか……ハイ イイエ
- 27. 結核に罹った人と一緒に生活した  
ことがありますか……ハイ イイエ

C

- 28. 血圧が高すぎると医師にいわれた  
ことがありますか……ハイ イイエ
- 29. 血圧が低すぎると医師にいわれた  
ことがありますか……ハイ イイエ
- 30. 胸や心臓に痛みを感じたことがあ  
りますか……ハイ イイエ
- 31. 心臓のどうきが激しくて困ったこ  
とがありますか……ハイ イイエ
- 32. 心臓が急に速く打ちすぎたことが  
ありますか……ハイ イイエ
- 33. 呼吸が苦しいと感じたことがあり  
ますか……ハイ イイエ
- 34. 他人より早く息切れがしますか……ハイ イイエ
- 35. 坐っているだけで息切れがするこ  
とがありますか……ハイ イイエ
- 36. 足が腫れるまたはむくむことがあ  
りますか……ハイ イイエ
- 37. 暖かい季節でも手足が冷えて困る  
ことがありますか……ハイ イイエ
- 38. 足がけいれんを起こし、引つるこ  
とがよくありますか……ハイ イイエ
- 39. 心臓が悪いと医師にいわれたこと  
がありますか……ハイ イイエ
- 40. ご家族に心臓の悪い方があります  
か……ハイ イイエ

D

- 41. 歯が半分以上も脱けてしまいました  
たか……………ハイ イイエ
  - 42. 歯ぐきから血が出ますか……………ハイ イイエ
  - 43. たびたびひどい歯痛で苦しみます  
か……………ハイ イイエ
  - 44. 舌の表面が白くなるのがよくあ  
りますか……………ハイ イイエ
  - 45. いつも食欲はよくありませんか……………ハイ イイエ
  - 46. 間食をするくせがありますか……………ハイ イイエ
  - 47. いつもいそいで食物をたべるくせ  
がありますか……………ハイ イイエ
  - 48. 胃の具合が悪く困ることが度々あ  
りますか……………ハイ イイエ
  - 49. 食後いつも胃がはる感じになりま  
すか……………ハイ イイエ
  - 50. 食後ゲップがよく出ますか……………ハイ イイエ
  - 51. 胃がときどき痛みますか……………ハイ イイエ
  - 52. こなれが悪くて困ることがありま  
すか……………ハイ イイエ
  - 53. はげしい胃痛でかがみこむような  
ことがありますか……………ハイ イイエ
  - 54. いつも胃の調子が悪いほうですか……………ハイ イイエ
  - 55. ご家族に胃の悪い方がありますか……………ハイ イイエ
  - 56. 胃潰瘍だと医師からいわれたこと  
がありますか……………ハイ イイエ
  - 57. 腸がゴロゴロ鳴ったりしばしば下  
痢をしますか……………ハイ イイエ
  - 58. 血がまじった下痢をしたことがあ  
りますか……………ハイ イイエ
  - 59. 腸の寄生虫病（蛔虫や十二指腸虫  
など）にかかったことがあります  
か……………ハイ イイエ
  - 60. 便秘でいつもなやみますか……………ハイ イイエ
  - 61. 痔になったことはありますか……………ハイ イイエ
  - 62. 黄直（おうだん）に罹ったことが  
ありますか……………ハイ イイエ
  - 63. 肝臓や胆嚢の病気をしたことがあ  
りますか……………ハイ イイエ
- E
- 64. どこかの関節が時々はれて、痛む  
ことがありますか……………ハイ イイエ
  - 65. どこかの関節や筋肉がこわばって  
いるところがありますか……………ハイ イイエ
  - 66. 手や足にひどく痛むところがあり  
ますか……………ハイ イイエ
  - 67. 関節炎やリウマチで動かなくなっ  
たところがありますか……………ハイ イイエ
  - 68. ご家族に関節炎やリウマチの方が  
ありますか……………ハイ イイエ
  - 69. 足が弱かったり痛かったりして生  
活に不自由の感ずることがありま  
すか……………ハイ イイエ
  - 70. 背中や腰が痛くて仕事やりにく  
いことがありますか……………ハイ イイエ
  - 71. 生まれつきか、または怪我等のた  
めに体のどこかに動きにくい所が

ありますか……………ハイ イイエ

F

- 72. 皮膚が過敏で弱いですか……………ハイ イイエ
- 73. 怪我をしたとき創口が治りにくい  
方ですか……………ハイ イイエ
- 74. 顔に血がのぼって赤くなりやすい  
ですか……………ハイ イイエ
- 75. 寒いときでも汗をかきやすいです  
か……………ハイ イイエ
- 76. 時々皮膚がかゆくなって悩むこと  
がありますか……………ハイ イイエ
- 77. 時々皮膚に発疹（フキデモノ）が  
出来ますか……………ハイ イイエ
- 78. おできがよくできますか……………ハイ イイエ

G

- 79. 頭が時々痛んで困ることがありま  
すか……………ハイ イイエ
- 80. 頭が重くてつらいことがあります  
か……………ハイ イイエ
- 81. ご家族に頭痛もちの方がありま  
すか……………ハイ イイエ
- 82. 発作的に体があつくなったり、冷  
えたりしますか……………ハイ イイエ
- 83. 目まいの発作がおきることがあり  
ますか……………ハイ イイエ
- 84. 気が遠くなるのがたびたびあり  
ますか……………ハイ イイエ
- 85. 今までに2回以上気が遠くなった  
ことがありますか……………ハイ イイエ
- 86. 体のどこかがシビレて感じがにぶ  
い所とかチクチク痛む所がありま  
すか……………ハイ イイエ
- 87. 体のどこかにマヒして動かなくな  
ったところがありますか……………ハイ イイエ
- 88. 何かに打ち倒されて気を失ったこ  
と（卒倒）がありますか……………ハイ イイエ
- 89. 顔や頭や肩などに時々ビクビクけ  
いれんを起こすことがありますか……………ハイ イイエ
- 90. けいれんの発作（ひきつけやてん  
かんなど）をおこしたことがあり  
ますか……………ハイ イイエ
- 91. ご家族にけいれん発作をおこした  
人がありますか……………ハイ イイエ
- 92. 指の爪をかむくせがありますか……………ハイ イイエ
- 93. どもったり、急にうまくしゃべれ  
なかつたりしますか……………ハイ イイエ
- 94. ねぼけますか……………ハイ イイエ
- 95. 寝小便をすることがありますか……………ハイ イイエ
- 96. 8才から14才までの間に寝小便を  
しましたか……………ハイ イイエ

H 男女別

（男子のみ記入）

- 97. 何か性病に罹ったことがあり  
ますか……………ハイ イイエ
- 98. ときに、性器がはれたり、痛

- んだことがありますか……………ハイ イイエ
99. 性器に対して治療を受けたこ  
とがありますか……………ハイ イイエ
100. 医師からヘルニア（脱腸）と  
いわれたことがありますか……………ハイ イイエ
101. 小便に血がまじったことがあ  
りますか……………ハイ イイエ
102. 小便が出にくいことがありま  
すか……………ハイ イイエ
- (女子のみ記入)
97. 月経のとき痛みを感じますか……………ハイ イイエ
98. 月経のときからだの具合が悪  
いと感じますか……………ハイ イイエ
99. 月経のとき床について休むほ  
どですか……………ハイ イイエ
100. 月経のときはいつも気分がい  
らだちますか……………ハイ イイエ
101. のほせたり汗がでて困ること  
がありますか……………ハイ イイエ
102. コシケになやむことがありま  
すか……………ハイ イイエ
103. 寝てから小用のため毎晩起きます  
か……………ハイ イイエ
104. 日中の尿の回数が多いほうですか……………ハイ イイエ
105. 小用をするとき痛みを感じたこと  
がありますか……………ハイ イイエ
106. 尿をもらしたことがありますか……………ハイ イイエ
107. 腎臓や膀胱の病気があると医師に  
いわれたことがありますか……………ハイ イイエ

I

108. とおどき全く疲れきってしまうこ  
とがありますか……………ハイ イイエ
109. 仕事をしてすっかり疲れることが  
ありますか……………ハイ イイエ
110. 朝起きたときに疲れていると感じ  
ることがありますか……………ハイ イイエ
111. 少し仕事に精を出すと疲れますか……………ハイ イイエ
112. あまり疲れすぎて食欲がなくなる  
ことがありますか……………ハイ イイエ
113. 精神的にひどく疲れることがあり  
ますか……………ハイ イイエ
114. ご家族に精神的に疲れている人が  
ありますか……………ハイ イイエ

J

115. よく病気に罹るほうですか……………ハイ イイエ
116. 病気で床につかねばならないこと  
がよくありますか……………ハイ イイエ
117. 体は弱いほうだと思いますか……………ハイ イイエ
118. 他人から病弱の方だと考えられて  
いますか……………ハイ イイエ
119. ご家族は一体に弱いほうですか……………ハイ イイエ
120. 体の具合がときどき悪くなり仕事  
に差支えることがありますか……………ハイ イイエ
121. 体がひどく疲れて健康が気になり  
ますか……………ハイ イイエ
122. いつも気分がすぐれず不快ですか……………ハイ イイエ

123. 体が弱いためみじめだと思います  
か……………ハイ イイエ

K

124. ショウコウ熱に罹ったことがあり  
ますか……………ハイ イイエ
125. 子供の時リウマチ熱に罹り、大人  
になって体のどこかが痛みますか……………ハイ イイエ
126. マラリアに罹ったことがあります  
か……………ハイ イイエ
127. 貧血のため治療を受けたことがあ  
りますか……………ハイ イイエ
128. 梅毒の治療を受けたことがありま  
すか……………ハイ イイエ
129. 糖尿病に罹ったことがありますか……………ハイ イイエ
130. 甲状腺がはれて（バセドー氏病）  
いると医師にいわれたことがあり  
ますか……………ハイ イイエ
131. 腫瘍（うみの出ないはれもの）が  
できて医師の治療を受けたことが  
ありますか……………ハイ イイエ
132. 何か慢性の病気に罹ったことがあ  
りますか……………ハイ イイエ
133. やせすぎと感じていますか……………ハイ イイエ
134. ふとりすぎと感じていますか……………ハイ イイエ
135. 下腿の静脈がふくれて外から見え  
るようになっていきますか……………ハイ イイエ
136. 外科の手術を受けたことがありま  
すか……………ハイ イイエ
137. 大怪我をしたことがありますか……………ハイ イイエ
138. 度々小さな怪我をしますか……………ハイ イイエ

L

139. ねつきが悪かったり夜中に目がさ  
めやすいですか……………ハイ イイエ
140. 毎日きまった時間に床につくこと  
ができませんか……………ハイ イイエ
141. 毎日きまった仕事やスポーツを規  
則的にやりにくいか……………ハイ イイエ
142. 1日に20本以上タバコをすいます  
か……………ハイ イイエ
143. 毎日お茶やコーヒーを多量にのむ  
ほうですか……………ハイ イイエ
144. 毎日きまってお酒を呑みますか……………ハイ イイエ

M

145. 試験とか質問を受けている時汗を  
かいたりふるえたりしますか……………ハイ イイエ
146. 目上の人に会うと緊張したりふる  
えたりしますか……………ハイ イイエ
147. 上役（目上の人）に見られている  
と仕事がうまく行かなくて困りま  
すか……………ハイ イイエ
148. 物事（仕事）を早くまとめようと  
すると考えがまとまりませんか……………ハイ イイエ
149. ゆっくりしないと間違いをおこし  
やすいですか……………ハイ イイエ

150. さしずや命令をよく間違えること  
がありますか……………ハイ イイエ
151. 見知らぬ人に会ったり見知らぬ場  
所に行くことは気にかかりますか……………ハイ イイエ
152. 一人ぼっちになっていると何かお  
そろしい感じがしますか……………ハイ イイエ
153. 決断はつきにくいですか……………ハイ イイエ
154. あなたに助言してくれる人がいつ  
もほしいですか……………ハイ イイエ
155. あまり気がきかないといわれてい  
ますか……………ハイ イイエ
156. 自宅以外で食事をとること（寮や  
会社の食堂を除く）は好みません  
か……………ハイ イイエ

N

157. 仲間と一緒にいても孤独（1人ぼ  
っちで淋しい）を感じることはあ  
りますか……………ハイ イイエ
158. いつも不愉快で面白くなく気がふ  
さいでいますか……………ハイ イイエ
159. 時々泣くことがありますか……………ハイ イイエ
160. いつも憂うつですか……………ハイ イイエ
161. 人生に希望がもてなくなったこと  
がありますか……………ハイ イイエ
162. 死んでしまいたいと思うことがあ  
りますか……………ハイ イイエ

O

163. いつもくよくよしますか……………ハイ イイエ
164. ご家族に苦労性の人がいますか……………ハイ イイエ
165. ちょっとしたことでも心配になり  
気にかかりますか……………ハイ イイエ
166. あなたは神経質なほうだと思います  
か……………ハイ イイエ
167. ご家族に神経質な人がおりますか……………ハイ イイエ
168. 神経衰弱のようになったことがあ  
りますか……………ハイ イイエ
169. ご家族に神経衰弱になった人があ  
りますか……………ハイ イイエ
170. 精神科または神経科の患者となっ  
たことがありますか……………ハイ イイエ
171. あなたのご家族に精神科または神  
経科の患者となった人がありま  
すか……………ハイ イイエ

P

172. あなたは恥かしがりや（はにかみ  
や）の方ですか……………ハイ イイエ
173. ご家族に恥かしがりや（はにかみ  
や）の方がありますか……………ハイ イイエ
174. すぐ感情を害するほうですか……………ハイ イイエ
175. 他人の批評が気になりますか……………ハイ イイエ
176. あなたは自分が気むずかしやだと  
思いますか……………ハイ イイエ
177. あなたは他人からよく誤解されま  
すか……………ハイ イイエ

Q

178. 友人に対しても気をゆるしません  
か……………ハイ イイエ
179. ちょっとしたことで気がいらだち  
ますか……………ハイ イイエ
180. いつも突然の衝動やはずみで物事  
をしますか……………ハイ イイエ
181. いつも自制しないと失敗すること  
がありますか……………ハイ イイエ
182. 一寸したことで怒りますか……………ハイ イイエ
183. 他人から指図されることはきらい  
ですか……………ハイ イイエ
184. 他人のことで腹を立てたりいらだ  
ったりしますか……………ハイ イイエ
185. 思う通り出来ないと怒りたくなり  
ますか……………ハイ イイエ
186. 時々激しく怒ることがありますか……………ハイ イイエ

R

187. 時々手や足がふるえますか……………ハイ イイエ
188. たえずいらいらしていますか……………ハイ イイエ
189. 突然な物音でびっくりして飛び上  
がることがありますか……………ハイ イイエ
190. どなりつけられると、びっくりし  
てすくみますか……………ハイ イイエ
191. 暗いところで物が動いたり音をき  
くとおびえますか……………ハイ イイエ
192. 恐ろしい夢で時々目がさめますか……………ハイ イイエ
193. いやなこわい思いがいつまでも頭  
の中に残ることがありますか……………ハイ イイエ
194. 時々わけもなく急におびえること  
もありますか……………ハイ イイエ
195. 時々冷汗をかきますか……………ハイ イイエ

上記の外に身体的、心理的の苦悩があれば下に記し  
て下さい。

のみ集計を行った。

### 3. 結果と考察

#### (1) 学校別愁訴数

表2, 図1, に示すごとく, 4大学とも同じような愁訴の型を示しているが, 本学および岐阜高専は愁訴数の多いこともあり, 総計はほぼ同じ様な値を示し, 名工大および岐工短はやゝ低い値を示した。このことは調査時点において, 篠田<sup>9)</sup>らは, 新1年生では入学という精神的・肉体的動揺があり, 入学の春より秋・冬に移動するに従い愁訴数が減少する傾向が見られ, 次第に学校生活に馴れ, 安定状態に移動すると報告しているが, 調査方法でも述べたごとく, 本学は9月であり, 名工大・岐工短及び岐阜高専は4月であるように調査時期の変異があり, 特に本学の9月の調査は, 夏期休暇明けに実施したことであり, 休暇中の惰性が本調査時点でも未だ抜けきらず, 加えて7.7暴走事件による学生の大量処分を発表直後の精神的影響と, 9月中旬より始まる大学入学後最初の前期末試験を目前に控えて, 勉学方法(単位修得の不安)等の悩みも加わり, その心理的動揺がこのような高い愁訴数になったものと推測される。

愁訴項目別に他大学と比較考察すると, 特にD項目(消化器系)4.1, I項目(疲労度)2.6, と愁訴数が高い値となった。D項目については, 本学学生の約70%が下宿生で, その内で規則正しく生活ができる二食付の下宿生は10%程度で大部分の下宿生は自炊・外食等食事面での片寄りが感じられ, 加えて本調査が9月の上旬という残暑厳しき時のため, 食欲が少ないためこのような消化器系の愁訴数が高い値となったものと推察される。I項目については, 運輸省認定の二級整備士実技免除の特長あるカリキュラムのため, 他大学に比し実習時間が多く, 1日おきに実習

表2 C. M. I. から見た項目別愁訴数

	N	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	Total
本学	260	1.8	2.5	1.3	4.1	0.5	1.1	2.0	0.5	2.6	0.6	1.4	1.4	3.6	0.7	1.9	2.0	2.8	1.5	32.3
1クラス	42	2.0	2.7	1.3	3.9	0.4	1.0	1.8	0.4	2.6	0.8	1.4	1.7	4.1	0.6	1.6	2.1	2.8	1.3	32.5
2クラス	47	1.8	2.4	1.3	4.0	0.6	1.2	2.3	0.5	2.6	0.4	1.3	1.4	3.5	0.8	2.0	2.1	3.2	1.7	33.1
4クラス	50	1.5	2.7	1.4	4.4	0.6	1.4	2.2	0.5	2.9	0.7	1.6	1.5	3.6	0.7	1.9	2.0	2.7	1.7	34.0
6クラス	45	1.7	2.6	1.3	3.8	0.4	1.1	2.1	0.6	3.0	1.0	1.4	1.5	3.5	0.8	2.0	1.8	2.7	1.6	32.9
7クラス	38	1.8	2.4	1.0	4.4	0.2	1.1	2.0	0.3	2.6	0.4	1.3	1.2	3.7	0.7	1.9	2.1	2.8	1.3	31.2
9クラス	38	1.9	2.2	1.4	3.9	0.5	1.0	1.7	0.4	2.0	0.4	1.4	1.2	3.2	0.6	1.8	2.3	2.4	1.3	29.6
岐阜高専	158	2.2	3.1	1.4	3.9	0.6	1.2	2.2	0.6	2.2	0.9	1.3	1.2	3.8	0.9	1.8	2.1	2.8	1.6	33.6
岐阜高専通学生	100	2.0	2.8	1.3	3.7	0.5	1.1	1.9	0.5	2.2	0.9	1.3	1.2	3.5	0.8	1.8	2.0	2.5	1.3	31.1
岐阜高専寮生	58	2.5	3.6	1.6	4.2	0.7	1.3	2.6	0.8	2.3	1.0	1.3	1.4	4.2	1.1	1.7	2.3	3.2	1.7	37.7
岐阜高専昭和42年度	99	1.8	1.6	1.1	3.2	0.3	0.9	1.6	0.5	1.7	0.3	0.9	0.6	2.7	0.8	1.2	1.6	1.9	0.8	22.9
名工大	121	2.1	1.9	0.7	2.6	0.3	1.0	1.0	0.3	1.8	0.3	1.0	0.8	3.0	0.6	1.3	1.8	1.6	0.9	23.0
岐工短	111	1.8	2.2	1.2	3.4	0.4	1.0	1.8	0.4	2.0	0.6	1.0	1.0	3.3	0.7	1.8	1.9	2.2	1.3	28.2

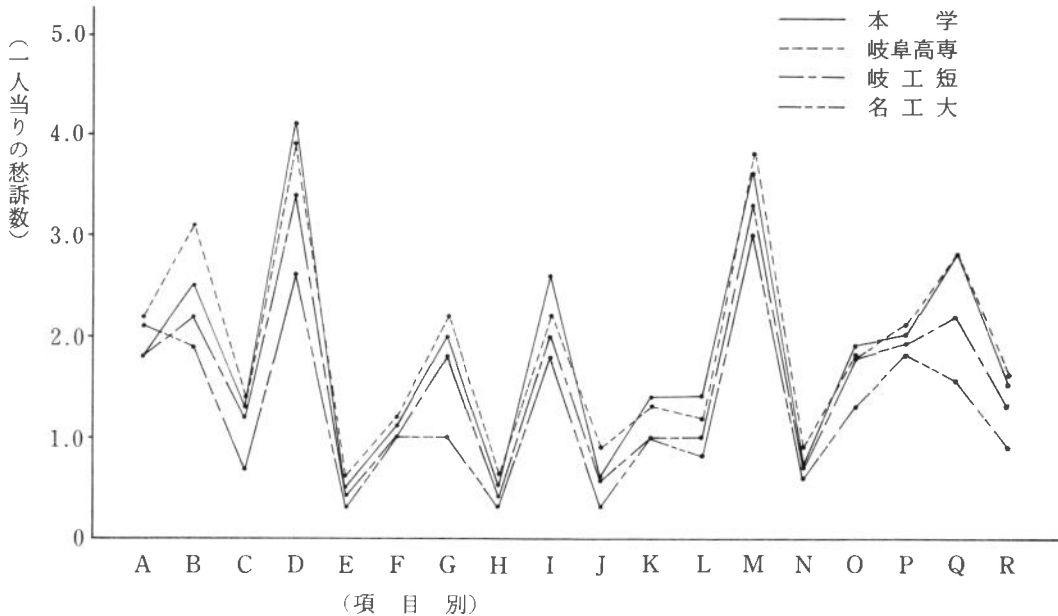


図1 大学別の項目別愁訴度数分布

(1回3時間、週3回)が行なわれるという特殊なカリキュラム環境下にあるため、実習による立位力性作業の疲労感覚が夏期休暇明け直後や、前述した夏期休暇の惰性やらで、5、6月より異常に高ぶったことが、このような他大学に見られない高い愁訴数になったものと考えられる。L項目(生活様式)でも他大学に比し高い値となったが、これは前述したごとく、高校時の自宅通学から、殆んどの学生は下宿生活へと変化し、さらに長期休暇後も適応が十分できないため、このように多くなったものと考えられる。

また多くの下宿生は、高校時代親の保護依存での生活から、大学入学と共に家庭の仕送りによって自律的生活をするため、生活様式が高校時代の親まかせの朝型から(朝7時母親に起され起床、23時就寝)、夜型(自由きままに9時頃起床、1時就寝)に変化し、その影響で授業中の居眠りを誘発する原因となり、規則正しい生活ができず、このような高い愁訴数になったものと思われる。

同様岐阜高専の高い愁訴数は、5ヶ年教育の4年目というマンネリ化の影響に加え、一部には中学卒業時で専門分野の決定が4年生となってもなじみず、またクラス内では一部の留年生が机を並べている現状を見て自ら能力に悩み、加えて中学の同級生の大学進学を耳にし、あせりの気持が加わり、このような高い愁訴数になったのと思われる。篠田<sup>9)</sup>らは、岐阜高専生の5年生になると、進学・就職と自らが岐阜高専最後の1年という心の引きしめに加え、卒業研究を始め、学校内での教官・学生の接触が4年生に比し密となり、愁訴数も4年生に比し減少し、精神的緊張が良い方向に解かれているためと思われると報告している。

岐工短については、高校時代とは異り、昼：労働、夜：勉学という生活条件の変移は苦しい毎日にもかかわらず低い愁訴数となったのは、勉学したいという希望に満ちた者のみが入学し、調

査段階の4月ではまだこのような緊張が持続されているため、このような低い値となったと考えられる。

名工大についても高校時代のクラスエリートが国立へ入学したという選ばれたプライドが、このような精神的低い愁訴数になったと思われる。

(2) 神経症分類

表3、のごとく大学別に神経症分類を示した。神経症分類は深町<sup>4)</sup>の判定基準に従って4つに区分した。

即ち

第I群：5%の有意水準で心理的正常といえる領域。

第II群：どちらかといえば心理的正常といえる

表3 大学別・本学クラス別神経症分類

大学名	分類	N	I	II	III	IV
本学		260	11.9	31.9	37.7	18.5
1クラス		42	7.1	40.5	38.1	14.3
2クラス		47	10.6	29.8	36.2	23.4
4クラス		50	10.0	30.0	40.0	20.0
6クラス		45	17.8	24.4	33.3	24.4
7クラス		38	13.2	28.9	42.1	15.8
9クラス		38	13.2	39.5	36.8	10.5
岐阜高専		158	19.6	28.5	29.7	22.2
岐阜高専通学生		100	22.0	23.0	28.0	18.0
〃寮生		58	29.0	22.4	32.8	29.3
昭和42年度生		99	35.0	36.0	20.0	9.0
名工大		121	27.3	38.0	28.1	6.6
岐工短		111	16.2	43.3	26.1	14.4

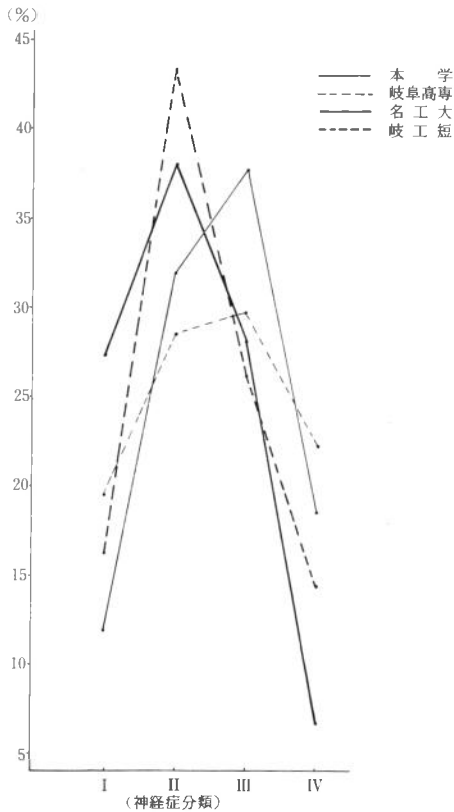


図2 大学別神経症分類度数分布

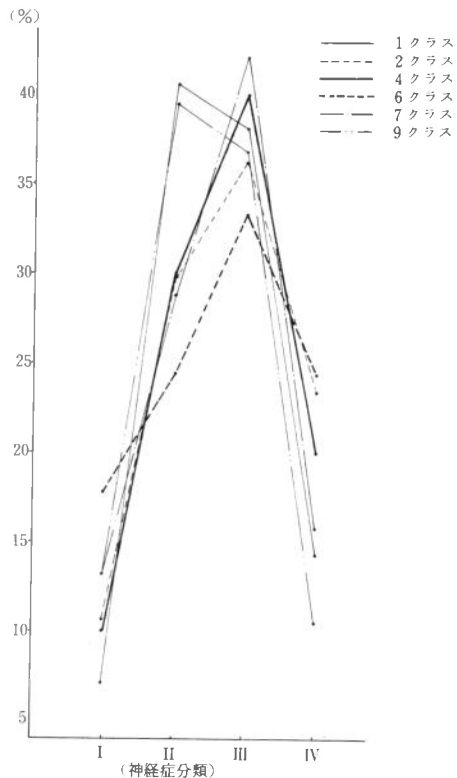


図3 本学のクラス別神経症分類度数分布



領域。

第Ⅲ群：どちらかといえば神経症といえる領域。

第Ⅳ群：5%の有意水準で神経症といえる領域。

を示すものである。

今回の調査では、表3、より本学学生の第Ⅲ群・第Ⅳ群に対する比率が他大学に比し、著しい高い値となっていることに注目したい(図2)。このことは入学後、6ヶ月が過ぎ、多くの学生が下宿生活の中での人間関係等、青年期は思想・信条等が急速な変化をする年代で、現実生活の違和感が肉体上・精神上、高校時代に比しその差が大きいことに気付き、そのショックがこのような大きな値となったものと思われる。それに合せて、筒井<sup>10)</sup>らは、第Ⅲ群・第Ⅳ群を占める学生は、自宅通学生より、寄宿学生の方が多いと報告している点でも本学学生の7割が下宿生活をしている現状では高い値となるのも当然かと思われる。

篠田<sup>8),9)</sup>らの報告では、これも学年進行と共に自己に対するあきらめ感が加わり、第Ⅲ群・第Ⅳ群が減少すると報告していることからすると、さほど心配することはないと推察されるが、今後の研究に待ちたい。

同様に名工大・岐阜短では本学に比し、第Ⅲ群・第Ⅳ群の低い値は、目標の大学に入学した喜びが大きく、また調査も入学1ヶ月後で精神的動揺がまだみられない時期であった結果と思われる。

#### 4. 要 約

- (1) 中日本自動車短期大学1年生260名を対象にC.M.I.法による健康調査を行った。
- (2) C.M.I.愁訴数(1人当たり)は32.3となった。
- (3) 項目別愁訴数では、他大学に比しD項目(消化器系)4.1, I項目(疲労度)2.6, L項目(生活様式)1.4, Q項目(怒り)2.8に高い数値が見られた。
- (4) 神経症分類では、第Ⅲ群と第Ⅳ群の総和が56.2%となった。

最後に本研究を進めるにあたり、資料をご提供いただいた名古屋工業大学の三井淳蔵助教授およびご指導を賜った岐阜工業高等専門学校の森基要教授・篠田昭八郎助教授に厚くお礼を申し上げます。

#### 参 考 文 献

- 1) Brodman, K., Erdmann, A. J. Jr., Lorge, I. and Wolff, H. G. : The Cornell Medical Index-An adjunct to medical interview J. A. M. A., (1949) 140, 530
- 2) 深町 健 : C.M.I.の研究(第1報), 福岡医学雑誌, 50 (1959), (9), 2988
- 3) 深町 健 : C.M.I.の研究(第2報), 福岡医学雑誌, 50 (1959), (9), 3001
- 4) 勝沼晴雄 : 健康調査のための調査・統計, 昭38, 117, 医歯薬出版
- 5) 松井清夫 : コーネル医学指数の簡易改良とその応用(第1報), 日本公衛誌, 9 (昭37), (8), 337

- 6) 松井清夫：コーネル医学指数の簡易改良とその応用（第2報），日本公衛誌，9（昭37），(10)，635
- 7) 日比野佳典：本校生徒の健康度について，教育医学，8，（1963），(4)，17
- 8) 篠田昭八郎・水野敏明他：岐阜高専学生の健康調査，岐阜高専紀要，第16号，（1981）
- 9) 篠田昭八郎・森基要：C.M.I.による岐阜高専学生の健康調査，岐阜高専紀要，第7号，（1972）
- 10) 筒井健市・三井淳蔵他：本学における保健管理と学生の健康について，名工大学報，第21巻，（1969）